

# 令和 5 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## 1. 施設の概要

施設名	白杖園	所管課	障がい福祉課
所在地	岐阜市京町1丁目64番地		
指定管理者名	一般社団法人 岐阜県視覚障害者福祉協会		
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	9,494,120円/年		
施設の設置目的	あんま師の免許を有する視覚障がい者の自立更生を図る。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 2階建のうち1階及び木造2階建◇敷地面積:342.80㎡ ◇延床面積:234.70㎡◇施設内容:治療室、施術者控室、事務室		

## 2. 利用状況

		令和5年上半期	令和4年下半期	令和4年上半期	令和3年下半期	令和3年上半期
利用者数(単位:人)		600	566	530	486	555
各室稼働状況(人)	施術者控室(通所者数)	286	302	349	332	411
	治療室(受療者数)	314	264	181	154	144

## 3. 業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市盲人ホーム条例規則に従い厳守した。②園長1名・指導員2名・職員2名・運営委員4名で運営 ③ホームページ・看板・広告・チラシ ④苦情はありませんでした。
自主事業・提案事業	—	①今期は7月13日(木)白杖園・友楽園との合同防災訓練を行い、防災に対する意識を高めた。②感染症対策として空気清浄機・消毒液・ハンドジェル・マスク・体温計を常備し又、AEDも完備している。
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②夜間警備業務 ③非常通報装置保守点検 ④利用者用駐車場の管理 ⑤光熱水費の支払	①日常的な清掃は職員が毎日行った。②セコム警備会社に委託 ③テルウェルに非常火災通報装置保守点検(毎日)を委託している。④2台確保している。⑤光熱水費は利用者のサービスの低下にならない範囲で節減した。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①今期修理箇所は無し②施術の勉強のため大広間に木製ベッドを設置した。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①職員・受療者・通所者の個人情報の保護に努めている。②緊急連絡網を作成し、職員・通所者に周知している。③岐阜市盲人ホーム条例・あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゆう師等に関する法律及び規則を遵守している。

#### 4. 利用者評価

利用者アンケートの実施状況	8月17日～9月16日までの1ヶ月間、61人へのアンケートを実施した。
利用者アンケートの実施結果	・満足 57名 ・やや満足 4名 ・やや不満 0名 ・不満 0名
利用者からの要望・苦情と対処・改善	施設が老朽化しているためリノベーションして欲しいという意見がありました。

#### 5. 指定管理者の選 基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・運営委員会を開催し、利用者のニーズを把握する。	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・ホームページを公開する。 ・チラシ配布や看板の設置	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・地域の関係機関を通じて、施設を施術者研修の場として利用してもらえるよう取り組む。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートを実施し、要望を把握する。	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・接遇に関して、電話での対応等明朗であることを心がける。 ・施術者に適切な施術とコミュニケーション指導を行う。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・地域の関係機関を通じて、施設を周知し、利用者の掘り起こしに努める。	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者へのアンケート実施し、特に苦情や要望があった内容については改善を図る。	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・国家資格を有するの指導員を1名以上配置する。	A	A	A
		区分評価				A

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	収支計画の妥当性	・収支計画に沿った運営。	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・光熱水費縮減のため、サービス低下につながらないように配慮しながら、節電・節水をする。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・管理責任者を配置する。 ・指導員1名以上を配置する。	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	経営基盤の安定性	・民事再生法や破産法に基づく再生／破産手続き開始の申立てをしていない。 ・法人市税等の滞納がない。	A	A	A
		組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・国家資格を有する指導員の配置	S	S	S
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・管理責任者を配置する。	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・研修会に参加し、他施設と意見交換することにより指導技術を高める。	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・非常時対応マニュアルに基づいて対応。避難訓練の実施。	A	A	A
		リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	・保険に加入し、賠償責任が問われる事案に対応	A	A	A
		区分評価			A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・岐阜市内に事業所を構える業者を一部業務の再委託先にする。	A	A	A
		地元での資材等の調達	・地元の業者で調達する。	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地域の防災運動会等への参加	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・施設周辺の清掃。 ・年に一度、無料奉仕を行う。	A	A	A
		区分評価			A	

## 6. 指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	・盲学校、関係する団体(岐阜アソシア)、過去の退園者に通所者を掘りおこす努力を行なった。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	・施術者は受療者に対して主な症状を把握しカルテを作成し、鍵のかかる場所に保管した。適切に施術できるよう技術向上のために週1回程度元盲学校の先生に技術指導を依頼し、園長も技術指導を行った。又、引き続き感染症対策・熱中症予防を行った。
今後の取組み	・技術向上をはかり早期自立できるように指導していきたい。

## 7. 所管課の意見

受療者が引き続き伸びている。  
施術カルテ作成による情報共有、女性施術者による同性への施術、指導研修や施術者同士での施術の鍛錬等、受療者の満足度を向上させる工夫や努力が評価できる。  
令和5年度は、地元広報誌に広告を掲載するための予算を計上しており、新規顧客の獲得が期待される。  
獲得した新規顧客がリピーターになっていただけるよう、施術者の技術やコミュニケーション能力の向上を目指す指導を継続していただきたい。

## 8. 指定管理者評価委員会の意見

所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。